

LINDO JAPAN からのお知らせ(1)

LINDO JAPAN 代表： 新村秀一（成蹊大学教授）

新村は、1984年にLINDOを日本に紹介しました。その長年の関係もあり、このほどLINDO Systems Inc.（社長：Linus Schrage シカゴ大学教授）のSchrage教授より日本におけるLINDO製品の代理店の紹介を依頼されました。複数の企業と話し合いをしましたが、すぐにこの分野で販売・サポートなどを一貫して行う代理店の設定は困難と判断しました。そこで、新村が日本におけるLINDO JAPANの代表として、年内に販売方法、販売価格、サポート体制などを決定し、業務を有限会社MICE（社長：市川均）に、システム開発とコンサルティングを(株)構造計画研究所（OR 研究室）などに全面委託することが最善との合意に至りました。

新体制による営業は、2008年1月1日から開始いたしますので、よろしくお願いたします。

(1) 代理店を一企業に決定しない理由は次のとおりです。

- ・ 開発者のLinus Schrage 教授は、使い易く強力な数理計画法のソルバーを他の競合製品より1桁安い価格で提供することに使命感を持っています。私自身の経験でも、数年前からSolverSuiteを大学の情報教育センターのPCにインストールして授業で使っていますが、永久使用権のため今後も使い続けると思います。数理計画法の導入数は間違いなくNo.1ですが、年間ライセンスでないためそれほど商売上魅力がない点です。すなわち、特別な思い入れが責任者になれば、長年にわたり事業の継続が難しいと想定されます。
- ・ 企業であれば利益が必要です。それをまだ日本に紹介されていない解説書などの出版の費用に当てた方が日本のユーザーの最終利益になると考えました。近々その第1弾として、Linus Schrage 教授のLINGOに関する解説書の上巻を出版する予定です。下巻は、広く大学ユーザーの方に共読をお願いする予定です。また、今後日本のユーザーによる情報なども紹介していく予定です。

(2) 今後の販売方法の情報に関して

年内は、11月中旬以降にGoogleで「新村秀一の書齋」を検索しご覧ください。各種情報を掲載いたします。販売価格は、「Web価格」と「日本価格」の2本立てにいたします。「Web 価格」は、米国価格にトラベラーズチェックの購入価格をかけ、1万円で切り上げています。年1回更新します。購入される場合は、LINDO Systems Inc.のHPからデモ版をダウンロードし製品の機能を確認した後、1月1日以降にMICEのHPから製品情報を確認し、MICEのHPで購入を申し込み、LINDO JAPANの銀行口座に消費税込みの代金を振り込むことで、10日以内にLINDO Systems Inc.からライセンスキーが送られてきます。

「日本価格」は、見積書、請求書、納品書など人手を介して行う従来の方式です。価格は、「Web 価格」の1割増しに設定されています。この1割は、いわゆる事務処理にかかる書類代(事務費)です。

(3) ユーザー登録のお願い

既存のLINDOユーザーは、MICEのHPからユーザー登録を行ってください。これにより、MICEが継続してユーザーとしてサポートいたします。ユーザー登録されれば、バージョンアップや上位の版への乗り換えなどの特典が受けられます。また、今後出版予定の解説書などを謹呈する予定です。

(4) MICE と(株)構造計画研究所の役割

MICEは、LINDO JAPANの業務を受託し「Web 価格」での販売とサポートを担当する予定です。市川は、かつて新村とSASの製薬企業への販売サポートと、LINDOの販売サポートを行っていました。また、(株)構造計画研究所さまに発注されたユーザーも一元管理し、サポートも行います。(株)構造計画研究所（OR 研究室）は、LINDO APIを用いた数理計画法を含むシステム開発、コンサルタントを行います。また、上場企業の見積書などが必要な企業などへ「日本価格」での販売を行います。